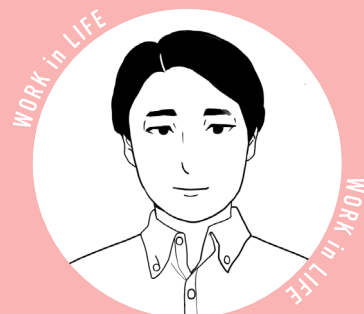


両立社員の ワークライフ

開発設計部門 シニアスタッフ Hさん

メカ設計を担当し、セグメント全体の技術面をフォローするリーダーとして活躍しているHさん。
両立のコツや今後の働きかたで改善したい点についてお聞きしました。



Q1. 仕事の楽しい点、大変だと感じる点はどこですか？

自分たちが設計した製品が国内や世界中の学校などで使われていて、お客様の役に立っていることを実感できた時はとても嬉しいです。
製品のメリットは活かしつつ、便利に使える製品を作り出すこと、更にスピードとコストを意識した効率的な設計をするという点に苦勞しています。

聞いてみました！ ワーク イン ライフ Q&A

Q2. 両立する上でのコツや大切にしていることはなんですか？

私たち家族のやり方で進めることを意識しています。その時々で対応方法が変わってくるので、「こうしなければ」とか「ほかの家はこうしているから」などととらわれないことを大切にしています。子供も家族のメンバーとして認め、3人で頑張っていこうといつも話しています。また仕事においては、担っている役割において、責任を果たすことが大前提であると考えています。
コツとしては、プライベートの予定も社内のスケジュールに入れておくことです。学校行事やお迎えなどの予定をあらかじめ関係者に共有しておくことで、周囲への影響を最小限に抑えるようにしています。

Q3. 両立がうまくいっている要因を教えてください。

職場が協力的であることです。「子育ての時期は一瞬だから大事にしよう」という雰囲気があります。
スケジュールを見て、家庭の用事が入っていれば夕方に会議を設定しない等の配慮をしてもらえたり、会議中や業務中でも「お迎えの時間では？」と気遣いをして頂くなど、やはり職場メンバーの理解と支えは大きいですね。
私の子供が生まれた当時は、男性が育休を取る意識は全体的に低かったのですが、最近では隣の職場で育休を取る方もいて、風土が変わってきたことを実感しています。
夫婦が互いにやりたいことを応援する気持ちを持つことも大事です。子供のお迎えは曜日ごとの分担を基本としていますが、仕事だけでなく、平日夜にあるボランティア活動の打ち合わせなど、都合に合わせて柔軟に対応しています。

Q4. 両立が困難に感じる点を教えてください。

在宅勤務時は中断時間を使って子供の送迎が可能ですが、私は育児在宅対象者ではないため、現行制度では出社時は育児対応した後に在宅勤務をすることができません。また、お迎えや習い事の送迎後は待ち時間が多いのですが、隙間時間を業務として活用できないことは両立の足かせになっていると感じます。
より社内の働きかたが柔軟になると、今以上に両立がスムーズにできると考えています。

Q5. 育児を始めてから仕事観の変化はありますか？

ANSWER
「時間を無駄にせず、より効率的に使う」という意識が変わってきたと思います。以前は残業が多かったのですが、今は子供との時間を作るために、削減できる時間がないかを常に考えるようになりました。
課長補佐として、設計プロセスの見直し、職場改革を行いました。業務の無駄な時間を分析し、いつまでにどうするかを1つずつ決め、業務の取捨選択をして、効率化を図っていきました。書類の印鑑をやめる等、小さなことから見直しました。
オンラインを活用したり、会議の出席も本当に必要なものに絞ったりとチーム全体で変化がありました。

Q6. 家事・育児で買ってよかったもの、ライフハックはありますか？

ANSWER
オンラインレッスンを子供の習い事に活用しています。娘はピアノや英語などをやっています。送迎時間や待ち時間の削減ができるだけではなく、長期休み中など在宅勤務と両立できるのも便利です。海外や県外の先生のレッスンを受講することもできるので、とても役立っています。



Q7. これから両立する方、悩んでいる方へ伝えたいことは？

ANSWER
子供と過ごす時間はとても大切で、子育てを最優先に考えても良い時期はあると思います。先輩たちからは、**子供と過ごせる時間はあっという間だから、大事にしたほうが良いと言われてきました。**
そのため、両立を優先したいという思いを職場に伝えて、両立しやすい職場環境を作ることが重要です。自分から積極的に会社や周りに働きかけられるといいですね。

Q8. これからのキャリアや夢、目標を教えてください。

ANSWER
子育てをしたことで考え方が変わり、業務を効率的に進められるようになりました。良い職場環境に恵まれたおかげで、自分なりのワークインライフを実現することができていると思っています。
これからも子育てだけではなく、**社会貢献や趣味の活動とのバランス**を取りながら働いていけたら良いと思っています。

Q9. 息抜きや休日の過ごし方を教えてください。

ANSWER
休日は社会貢献活動として、里山整備のボランティアをしています。この活動を通して森の中で心身共にリフレッシュできていると感じます。娘を外に連れ出して、一緒に楽しむこともあります。



Q10. お子さん誕生後で一日のタイムスケジュールに変化はありますか？

ANSWER
在宅勤務での対応が多くなりました。出社する場合も、可能な時は**早朝出勤、必要に応じて残業するといったメリハリをつけるようになりました。**
コアタイムの廃止により両立という面では便利になりましたが、更に自由度が拡大しても良いと感じています。

TIME SCHEDULE タイムスケジュール

習い事のある日			
5:30	起床、朝ごはん、身支度	21:00	夕ごはん、お風呂
8:00	業務開始	21:30	こども就寝
18:00	子供の習いごと送り出し	22:00	リラックスタイム
20:30	習いごとお迎え	23:00	就寝

POINT

夫婦がお互いしたいことを互いに応援

休日は、里山整備ボランティアを行って、森でのリフレッシュをしながら社会貢献活動をしています。森林浴ファシリテーターという資格も取得し、森で癒しを感じることが大切な息抜きになっています。
また、夫婦でカフェに行ったり、ごはんを食べに行ったりします。互いの考えを理解し合うための夫婦の時間を、意識的に作るのが目的です。

インタビューより

課長補佐として、設計プロセス、職場改革で業務効率化を実践している H さん。両立については、周囲の理解や協力があってこそだとお話されていますが、成果を出し続けるために職場全体の効率化がうまくいっている好事例ではないでしょうか。協力的な職場風土はエプソン全体で更に醸成していきたいと感じました。